

日時	平成30年10月10日(水) 10時～16時
場所	フジテック㈱(彦根)および山室木材工業㈱(米原)工場見学会
参加者	協会会員様 午前25名 午後24名

【全体】

今年度、第一回目の工場見学会を実施いたしました。今回は、2006年4月に本社ごと移転され、ビッグウイングと名づけられた地上高さ170mのエレベータ研究棟が遠くからでも目を引く、フジテック㈱の一大拠点を見学し、北ビワコホテルグラツィエ長浜にて昼食後、姉川水力発電所やバイオマス発電所を手がける、山室木材工業㈱(㈱ヤマムログループ)を見学させていただきました。

【午前】

フジテック㈱では、関西環境管理者交流会にも参加されましたビッグウイング製作所長の井崎様よりご挨拶があり、総務本部総務部の山中様より会社概要の説明がありました。開発部門含めた事務所棟から、エレベータ研究棟、展示場、第一工場を案内いただき、事務所棟のガラス張りのオープンな職場環境、実験棟からの展望の素晴らしさと共に安全安心の見える化、見せる化の徹底ぶり、そして工場では、ワイヤーと板金材料以外はすべて社内生産し、板金材料は検査に通ったものしか荷降ろしさせないという品質へのこだわりを説明していただきました。また環境についてもバクテリアによるバイオ処理など積極的な環境保全活動の説明もありました。写真にもありますがガラスの床から真下を見下ろせたのは驚きました。

【昼食】

グラツィエの昼食は丸テーブルを3卓囲んでの和食でしたが、皆様、和気藹々とフジテック㈱の感想などをお話いただき、また焼き鯖素麺は珍しく、喜んでいただけたのではないのでしょうか。

【午後】

山室木材工業㈱では、ヤマムログループの㈱サンファミリー社長の梅本様よりご挨拶があり、エネルギー事業本部部長の清水様より会社概要の説明がありました。木材の種々資材の製造から廃棄物処理、木質チップ製造、それを使ったバイオマス発電やハウス農業、そしてそのイチゴを使ったケーキ屋など幅広く且つ繋がりのある事業展開、また水力発電も再生可能エネルギー繋がりで展開と、地球環境を考えた地元根ざした地産地消の説明をしていただきました。その後バイオマス発電所を見学、木質チップが造られ、それがバイオマス発電のボイラーに投入されて行く様を見たあと、中央操作室を見せていただきました。すべてコンピューター制御で2名のみで管理されており、遠く離れた姉川の水力発電所の制御も遠隔で管理されているのには驚きました。また、ハウス農業のイチゴやマンゴーの実を見ることはできなかったのは残念でしたが、バイオマスボイラーでハウスの暖房をしている様子は見ることができました。ハウスは台風の被害もあり、また当日午後から雨となったこともあり、ご案内いただくのも大変だったと思います。

【全体】

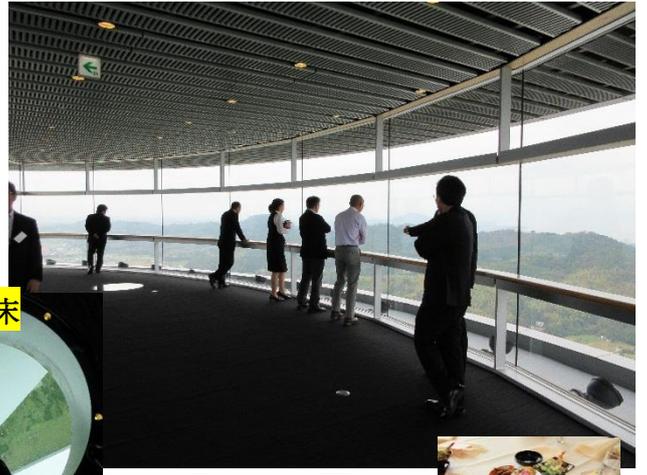
一日かけて2社、3拠点を視学させていただきました。受け入れいただいた2社の皆様、お世話をお掛けいたしました。ありがとうございました。また参加されました皆様、お疲れ様でした。

この日出会った皆様方に感謝します。 拝

フジテック(株) 挨拶・会社説明



エレベータ研究棟最上階



ガラスの床



テッキー



玄関前集合写真



グラツィエにて昼食



山室木材工業(株) 挨拶・会社説明



木製チップ置き場



ボイラーへの木製チップ投入口



木製ハウスのマンゴーの木



中央操作室

